

平成21年度京都大学法学部 第3年次編入学試験問題

論 文

試験時間 一三時三〇分 ～ 一六時

※注意事項

- ・係員が試験開始の合図をするまで、問題を見ないこと。
- ・問題用紙は試験終了後、持ち帰ること。
- ・問題は2問ある。全ての問題に解答すること。
- ・問題は大問題が2問ある。全ての問題に解答すること。
- ・大問題ごとにあるので、間違えないよう
に解答すること。
- ・問題用紙は下書きに使用してもよい。

第一問

犯罪被害者の権利・利益を保護するために、法律制度およびそれに携わる人々はどのような役割を果たすべきかについて、論じなさい。

第二問

近年、わが国では、地方分権を強化するかどうかの議論が活発に行われている。こうした論争は、国家の統治に関わる根源的なものである。分権制および、それと対置される集権制の特徴をそれぞれまとめ、中央政府と地方自治体の望ましい関係とはどのようなものかについて、あなたの意見を述べなさい。